## 野村アセットマネジメント

#### 【受益者の皆さまへ】

2017年10月11日 野村アセットマネジメント株式会社



# 「先進国債券・茨城栃木関連株式バランスファンド」 愛称:ふたつの夢

# 2017年10月10日決算(初回)の分配金について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「先進国債券・茨城栃木関連株式バランスファンド」<愛称:ふたつの夢>(以下、「ファンド」といいます。)の2017年10月10日決算(初回)における分配金をお知らせいたします。

初回決算の分配金は、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり10円(課税前)といたしました。ファンド設定以降の運用状況および今後の見通しについては2ページをご参照ください。

# 初回決算の分配金と設定来の基準価額の推移

#### ●初回決算の分配金

## 1万口当たり 10円 (課税前)

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行な わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは単位型投信であり、分配金に対する課税は、原則として、分配時の分配金の全額が課税対象となります。 なお、追加型投信における普通分配金、元本払戻金(特別分配金)の区分は、単位型投信にはありません。

#### ●ファンド設定来の基準価額の推移

期間:2016年11月22日(設定日)~2017年10月10日、日次



2017年10月10日現在

基準価額:10,388円

基準価額(分配金再投資):10,398円

基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

#### 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# ファンド設定以降の運用状況

2017年9月29日現在のファンドにおける「茨城・栃木株式マザーファンド」の組入比率は30.0%、「グローバル債券マザーファンド」の組入比率は69.6%です。

## <日本株式市場について>

日本企業の業績は概ね回復基調にあり、ファンド設定来、日本株式市場は上昇しました。米国でNYダウ(ダウ工業株30種平均株価)が2万ドルを超え、史上最高値を更新したことなどを日本株式市場は好感しました。一方、北朝鮮のミサイル発射により、米国と北朝鮮の関係が緊迫化したことから、リスク回避の動きが強まる場面も見られましたが、日本株式市場への影響は限定的なものにとどまりました。「茨城・栃木株式マザーファンド」の業種別では、電気機器や化学の上昇がプラスに寄与した一方、不動産業の下落がマイナスに影響しました。

### く世界の債券・為替市場について>

ファンド設定来、米国の債券市場では国債利回りが横ばいとなり、欧州ではドイツの国債利回りが上昇(価格は下落)しました。為替市場ではユーロが米ドルに対して上昇しました。「グローバル債券マザーファンド」では、米国や欧州、日本の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを2~6年程度の範囲で調整しました。また、通貨変動リスクを低減するために、同マザーファンド全体の外貨エクスポージャー(外貨を保有することにより為替変動リスクにさらされる度合)は2~9%程度の範囲で調整しました。債券を保有していたことによる利息収入がプラスに寄与した一方、対円で為替へッジを行なったことによるコストや米ドルがユーロに対して下落したことがマイナスに影響しました。

ファンドの基準価額については、主に、ファンドで約30%組み入れている「茨城・栃木株式マザーファンド」の値上がりが寄与したことなどから、2017年10月10日時点で10,388円となり、設定来の騰落率は3.9%となりました。

# 今後の見通し

以下の内容は当資料作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

#### <日本株式市場について>

日本企業の業績は緩やかな拡大を続けています。衆議院解散総選挙や北朝鮮の動向など不透明な点はありますが、 日本株式市場にとって良好な環境は継続すると見ています。「茨城・栃木株式マザーファンド」では引き続き茨城県・ 栃木県に本社や重要な活動拠点を持つ企業を選別し投資を行ないます。

### く世界の債券・為替市場について>

米国では金融引き締めが進められ、欧州においても金融緩和姿勢が緩やかながら後退していくと見込まれます。引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、日本を含む先進国の国債等(国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債)を中心に投資し、金利リスクを適切に調整して安定的な収益の獲得を目指します。また、通貨変動リスクを低減するために為替ヘッジを行ない、「グローバル債券マザーファンド」の外貨エクスポージャーは同マザーファンドの純資産総額の0~20%程度の範囲で調整を行ないます。

「茨城・栃木株式マザーファンド」および「グローバル債券マザーファンド」への投資比率はそれぞれ30%、70%を基本とし、定期的にリバランスを行ないます。支払済みの分配金累計額を加算した基準価額(1万口あたり)が一定水準(11,000円)以上となった場合には、短期有価証券、短期金融商品等の安定資産による安定運用に切り替えることを基本とし、繰上償還します。

今後とも「先進国債券・茨城栃木関連株式バランスファンド」 < 愛称:ふたつの夢> をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 【単位型投信につき募集期間は終了しました。】

## <お申込みメモ>

●信託期間		平成33年10月12日まで(平成28年11月22日設定)
	央算日および収益分配	年1回の毎決算時(原則、10月10日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。
換金	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大□換金には制限を設ける場合があります。

課税関係

個人の場合、原則として分配時の分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資 非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合が あります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

## <当ファンドに係る費用>

(2017年10月現在)

●運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。

純資産総額に年0.9828%(税抜年0.91%)の率を乗じて得た額

- ●その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かかります。
  - (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
  - ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用
  - ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税
- ●信託財産留保額(ご換金時)

ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ご留意事項

- ●ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- ●投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ●投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ●金融商品取引所等における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、ご換金のお申込みの受付を中止すること、および既に受付けた ご換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
- ◆販売会社は



/ 足利銀行

MEBUKI めぶき証券 めぶきフィナンシャルグルーフ

号:株式会社常陽銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号 加入協会:日本証券業協会

-般社団法人金融先物取引業協会

登録金融機関 関東財務局長(登金)第43号 加入協会:日本証券業協会

号:株式会社足利銀行

一般社団法人金融先物取引業協会

号:めぶき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号 加入協会:日本証券業協会

◆設定・運用は

# 野村アセットマネジメント

号:野村アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号 加入協会:一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ oo. 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★

★携帯サイト★

等

http://www.nomura-am.co.jp/



当資料は、ファンドの運用実績に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えら れる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更 されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券および株式等の値動きのある有価証券等 に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクがあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。 3/3 ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。